



Matte Clear Maintenance Guide

LEXUS マットクリア塗装 メンテナンスガイド

- 01 一般的なクリア塗装との違い →
- 02 特殊表面処理を採用 →
- 03 普段のお手入れについて →
- 04・05 洗車方法について →
- 06 キズ補修について →
- 07・08 よくあるご質問 →



■掲載の内容は'25年7月時点のものです。

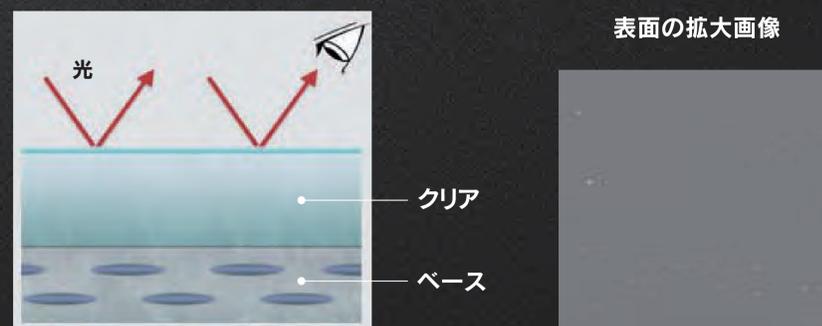
■ボディカラーは撮影、印刷インキ、画面表示等の関係で実際の色とは異なって見えることがあります。

01

一般的なクリア塗装とマットクリア塗装の違い

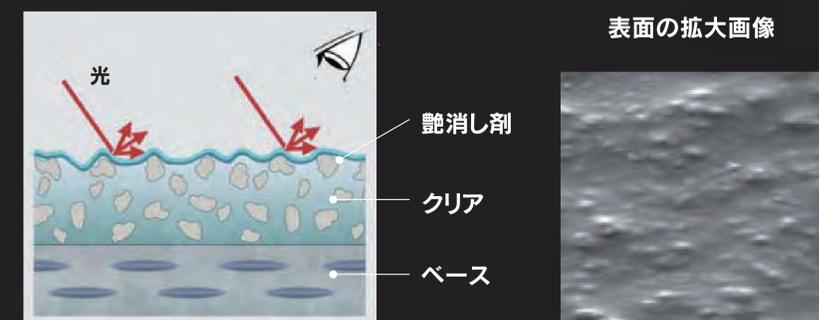
光を拡散反射させ、マットな質感を表現

一般的なクリア塗装



私たちが艶のあり／なしを感じるのは、物の表面に反射して私たちの目に入る光の量に関係しています。一般的なクリア塗装は表面が平らで滑らかになっています。平らな面に当たった光は、鏡に当たった光のように一方向に正反射する量が多いため、目に入る光の量は多くなります。そのため、私たちの目には車のボデーに艶があるように映ります。

マットクリア塗装



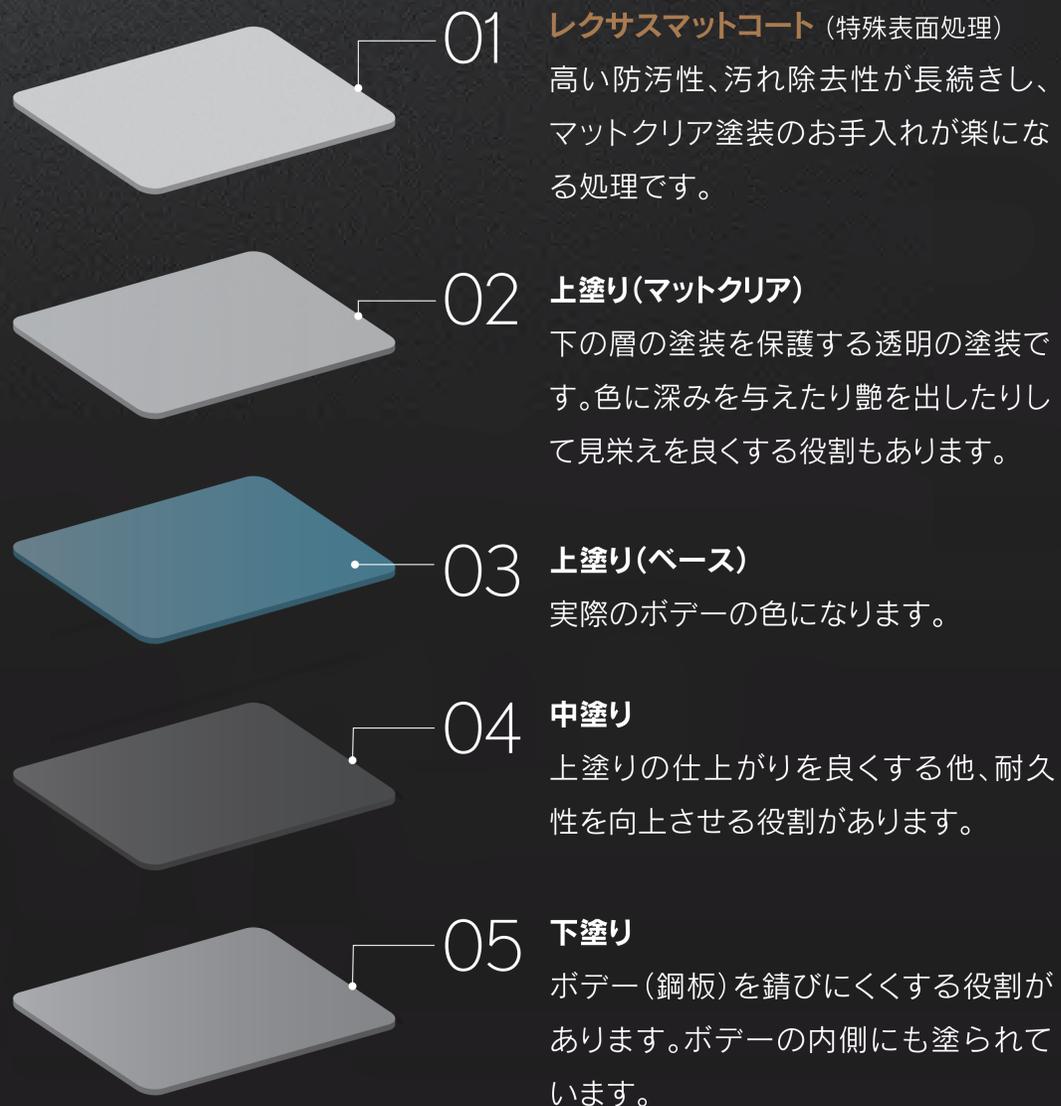
マットクリア塗装は、クリア塗料に艶消し剤を添加して表面に細かな凹凸をつけています。凹凸な面に当たった光はいろいろな方向に拡散して反射するため、目に入る光の量は少なくなります。この効果によって、マットクリア塗装が施されたボデーは艶が消えたように見える独特の質感を表現しています。

02

特殊表面処理を採用

マットな質感を保ち、お手入れも楽に

塗装構造



マットクリア塗装向け

レクサスマットコート

(特殊表面処理)

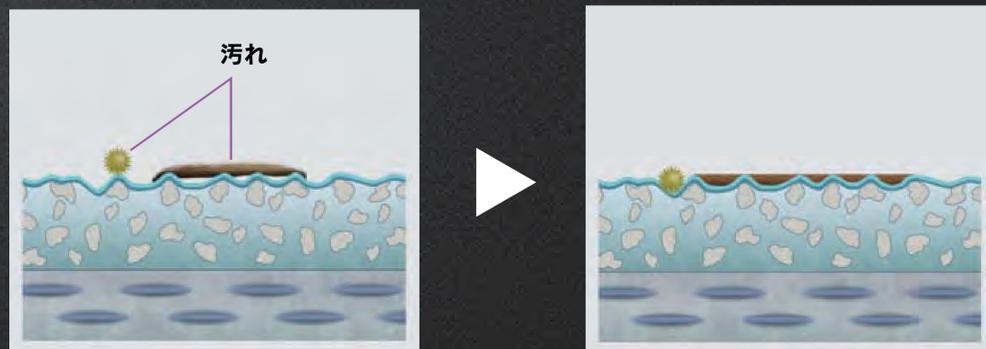
メーカー工場内で
マットクリア塗装に
特殊な表面処理を施しています。

特殊表面処理は、一般的なコーティングの膜よりも薄いため、マットの質感を損ねずに、塗装面に高い防汚性と汚れ除去性を付与します。そのため、通常のマットクリア塗装よりも美観の維持やお手入れが楽になります。

03

マットクリア塗装のお手入れ

汚れが付着した場合は速やかに洗車してください



マットクリア塗装は表面に細かな凹凸があるため、一般的なクリア塗装よりも汚れが付着しやすくなります。そのまま放置すると、付着した汚れは塗装表面の隙間に入り込み、落としにくくなります。また、凹凸のある塗装表面が平らに近づくことで艶が出てしまい、マットな質感が損なわれます。そのため、こまめに洗車し、汚れたままにしておかないようにする必要があります。



注意

通常の洗車で落ちない汚れを、マットな質感を損なわずに落とすためには、汚れを塗装表面ごと削り落とした後、部品全体を再塗装する必要があります。

落としにくい汚れ

次のような汚れは落としにくくなるおそれがあるため、付着した場合は速やかに洗車することをおすすめします。



樹液、落ち葉、
花びら、砂ぼこり、
花粉、火山灰、
虫の死骸、鳥のふん



泥、雪、
凍結防止剤、
雨水、海水



ガソリン、オイル、
アスファルト

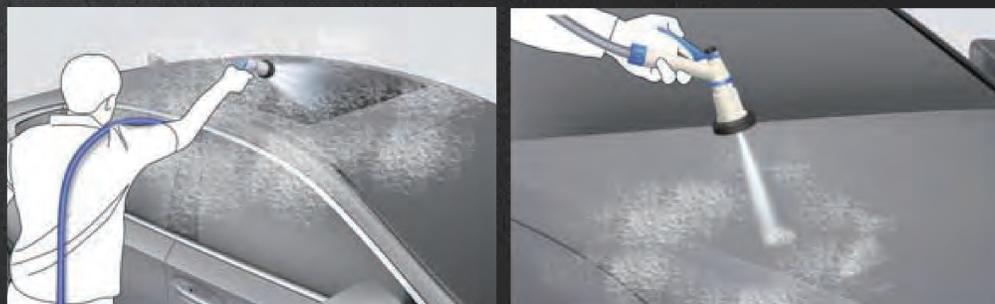
など

04

マットクリア塗装の洗車方法

手洗いによる洗車をおすすめします

Step 01



十分に水をかけて表面の砂やほこりを車体の上から下へ洗い流す

洗い流した部分に汚れが飛び散るのを防ぐため、タイヤなど足回り部品がひどく汚れている場合は、先に足回りの汚れを洗い流します。目立った汚れが落ちずに残っている場合は、ホースやシャワーノズルを近づけて、やや強めの水圧で押し流します。

Step 02



十分に水をかけながら、柔らかいセーム皮で車体を軽くふく

同様に車体の上から順に汚れを落としていきます。

Step 03



強くこすらないように気をつけながら、別の柔らかいセーム皮で車体表面の水滴をふき取る

水滴が乾く前に速やかにふき取ってください。水洗いに使用したセーム皮をふき取りに使用しないでください。



注意

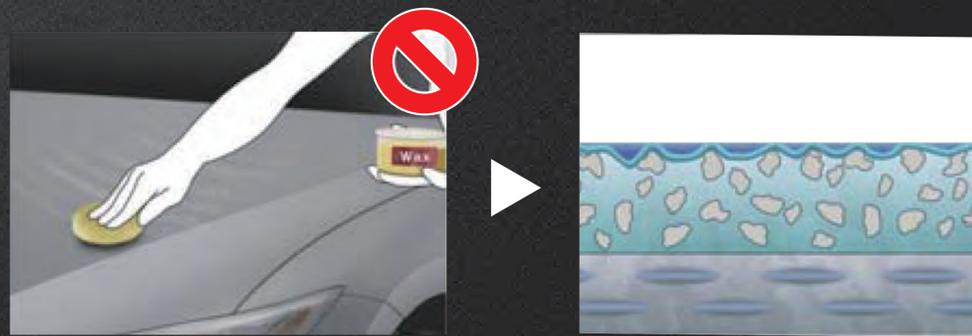
塗装面の傷付きやマットな質感の低下を防ぐために次の注意をお守りください。お守りいただかないと、塗装面に傷が付いたり艶が出てマットな質感を損なったりするおそれがあります。

- 洗車ブラシを使用しない
- 電動ポリッシャーを使用しない
- 塗装面を強くこすらない
- コンパウンド(研磨剤)を使用しない

05

マットクリア塗装の洗車方法

ワックスやコーティング剤は使用しないでください



ワックスやコーティング剤は塗装を保護する被膜を形成します。マットクリア塗装では、この被膜が塗装表面の凹凸を埋めてしまいます。その結果、凹凸のある塗装表面が平らに近づくことで表面に艶が出てしまい、マットな質感が損なわれるおそれがあります。

⚠ 注意

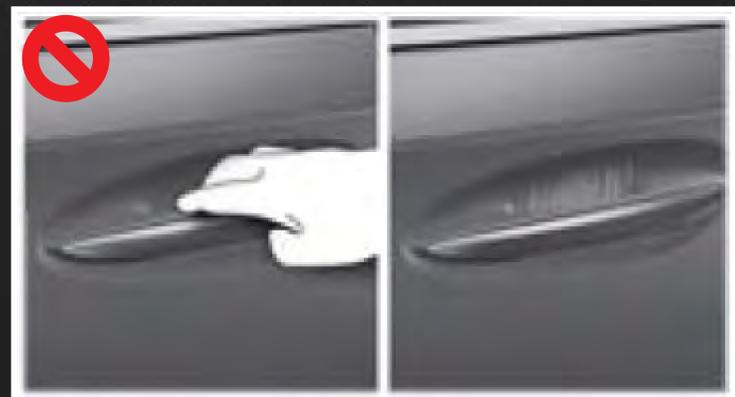
塗装面の傷付きやマットな質感の低下を防ぐために次の注意をお守りください。お守りいただかないと、塗装面に傷が付いたり艶が出てマットな質感を損なったりするおそれがあります。

- 洗車ブラシを使用しない
- 塗装面を強くこすらない
- 電動ポリッシャーを使用しない
- コンパウンド(研磨剤)を使用しない

06

マットクリア塗装のキズ補修

研磨やタッチアップペイントは使用できません



マットクリア塗装では、細かな傷を補修する研磨やタッチアップペイントを使用すると、塗装表面の凹凸が削られたり埋められたりして塗装表面に艶が出てしまい、マットな質感が損なわれるおそれがあります。質感を損なわずに傷を補修するには、部品全体を再塗装する必要があります。

定期的な特殊表面処理の再施工をおすすめします

マットクリア塗装の美観維持やお手入れをやすくするため、年1回の再施工をおすすめしています。再施工により防汚性、汚れ除去性が新車時と同程度まで回復します。

07 | よくあるご質問（洗車関連）

■ 洗車全般

Q	A
洗車してもいいですか？	汚れが付着したらただちに洗車してください。
こまめに洗車したほうがいいですか？	
洗車時に気をつけることはありますか？	まずは水で車両全体を上から順にしっかりと洗い流してください。

■ 汚れが付着したら

次のような物質が付着した場合、どのように対処すればいいですか？

落ち葉、花びら、小枝	ただちにに取り除いてください。車体に傷が付くおそれがあります。また、汚れや樹液が固着して取れなくなり、マットな質感を損なうだけでなく、塗装そのものを傷めるおそれがあります。
粉、砂ほこり アスファルト汚れ (ピッチタール)	ただちに洗い流してください。水洗いで落ちない場合は、中性洗剤を使用してください。汚れを放置すると固着して取れなくなり、マットな質感を損なうだけでなく、塗装そのものを傷めるおそれがあります。
ガラス用撥水コーティング剤 ガラス用油膜取り タイヤクリーナー、ガソリン オイル、ウォッシャー液	ただちにふき取ってください。 成分によっては、ふき取ってもマットな質感を損なうおそれがあります。

■ 洗車用品について

Q	A
カーシャンプーを使用してもいいですか？	使用できます。使用後はしっかりと水で洗い流してください。
家庭用中性洗剤を使用してもいいですか？	カーシャンプーのように水で薄めて使用してください。使用後はしっかりと水で洗い流してください。
何を使って水滴をふき取ればいいですか？	柔らかいセーム皮を使用してください。
水アカ取りを使用してもいいですか？	おすすめできません。 マットな質感を損なうおそれがあります。
鉄粉除去剤を使用してもいいですか？	使用しないでください。 マットな質感を損なうおそれがあります。
ワックスやコーティング剤を使用してもいいですか？	
ピッチクリーナーを使用してもいいですか？	使用しないでください。 塗装そのものを損なうおそれがあります。
マットクリア塗装専用クリーナー/ ワックスを使用してもいいですか？	おすすめできません。マットクリア塗装本来の質感に影響が出るおそれがあります。
純正の洗車用品はありますか？	ありません。 柔らかいセーム皮をご使用ください。
市販品でおすすめの洗車用品はありますか？	特に指定はありません。 柔らかいセーム皮をご使用ください。

08 | よくあるご質問（その他）

■ 補修について

Q	A
塗装面に付いた傷は補修できますか？	マットな質感を損なわずに補修するには、部品全体を再塗装する必要があります。詳細は購入されたレクサス販売店にご相談ください。
コンパウンド(研磨剤)を使用してもいいですか？	使用しないで下さい。 マットな質感を損なうおそれがあります。
タッチアップペイントを使用してもいいですか？	マットな質感を損なわずに補修するには、部品全体を再塗装する必要があります。詳細は購入されたレクサス販売店にご相談ください。

■ ボディーコーティングについて

Q	A
コーティングは施工可能ですか？	一般のコーティングは施工できません。 マットな質感を損なうおそれがあります。
特殊表面処理の再施工は可能ですか？	特殊表面処理の再施工は可能です。 詳細は購入されたレクサス販売店にご相談ください。

■ アクセサリー他

Q	A
車体にステッカーやラッピングフィルムなどを貼り付けてもいいですか？	特殊撥水処理の影響で密着性が落ち、剥がれる恐れがありますので、貼り付けしないでください。
車体にマグネット式の標識などを付けてもいいですか？	